

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コン	地方の 技術	事業 再編
①	2025年 1月16日	リアルテック ファンド4号投資 事業有限責任組 合	20億円	エネルギー・宇宙・農業・医療・エレクトロニクス・新素材等、リスクマネーが不足するとされるディープテック分野への投資を全国的に推進。新技術の社会実装に向けた手厚いハンズオン支援や地方に眠る将来性のある技術を活用したスタートアップへの投資を通じ、地方におけるディープテック分野のスタートアップ・エコシステムの発展・醸成への貢献を企図。	✓	✓	✓	
②	2024年 8月22日	Abies Ventures Fund II 投資事業 有限責任組合	15億円	ディープテック領域に特化し、①ロボティクス/モビリティ、②高度情報処理/通信技術、③新素材/環境技術、④宇宙という4つの技術領域において、シード・アーリー期のスタートアップに投資を行う。投資先の海外事業展開支援や海外投資家からの資金調達支援を強みとし、グローバルユニコーンの育成を企図。	✓	✓		
③	2024年 6月28日	BEE ACCELERATE FUND2 LP	30百万 米ドル	主にインドや東南アジアにおける、グロースステージのフィンテック、Eコマース、マーケットプレイス等のテクノロジー関連スタートアップ企業を幅広く投資対象とする。当ファンドの投資管理運営会社であるBEENEXTは、日本事業会社等とインド・東南アジア地域の投資先スタートアップとの業務提携等によるオープンイノベーション維持・強化にも注力。	✓			

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
④	2024年 6月25日	Transpose Platform BOV II, L.P.	30百万 米ドル	米国で設立され、多数のユニコーンやデカコーンの創出を支援してきた実績を有するTransposeが運用するファンドオブファンズ。世界屈指のアクセラレーターであるY Combinatorが運用するファンドを投資対象としており、同社等との関係性を生かし、日本のスタートアップ市場の活性化支援を企図。	✓	✓		
⑤	2024年 5月16日	Headline Asia V, L.P.	27百万 米ドル	グローバルVC「Headlineグループ」において日本を中心とするアジア地域を投資対象とし、グローバルネットワークを活用しながら日本国内のスタートアップを支援。アジア地域の投資先スタートアップと日本事業会社等の業務提携等によるオープンイノベーション維持・強化にも注力。	✓	✓		
⑥	2024年 4月26日	Spiral Capital Japan Fund 3号 投資事業有限責任 組合	30億円	ユニコーンの創出を目指し、フィンテック・ヘルスケア・スマートインフラ・AIを重点投資セクターとしつつ、ディープテック領域にも投資を行う。また、投資先スタートアップと国内事業会社等によるオープンイノベーションを推進	✓	✓		

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑦	2024年 4月19日	MPI-3号投資事業 有限責任組合	30億円	日本の大学や研究機関、事業会社の技術シーズと医療現場でのニーズを基にインキュベーションを行い、国内外の医療現場で使われる医療機器を開発する日本発のスタートアップの創出を企図。国内の医療機器関連産業におけるオープンイノベーションを促進し、国内の医療機器エコシステムの発展に寄与することを目指す。	✓	✓		
⑧	2024年 4月11日	RGCM1号投資事業 有限責任組合	18億円	数年内のIPOが見込まれるミドル・レイターステージのスタートアップを投資対象とし、既存株主持分を直接セカンダリーで取得する「ダイレクトセカンダリー戦略」を掲げる。小型IPO等のExitを余儀なくされていたスタートアップの成長曲線を一段と押し上げ、日本発のユニコーン創出につなげるための受け皿となることを目指す	✓	✓		
⑨	2024年 2月29日	Atomico Venture VI SCSp	20百万 米ドル	欧州でテクノロジー分野を中心に投資を実行し、数多くのユニコーン創出に貢献。日本のスタートアップや日本人が欧州で起業したスタートアップに対しても投資実績があり、日本での投資検討や、日本のスタートアップ・エコシステム発展への貢献を企図。	✓	✓		
⑩		Atomico Growth VI SCSp	30百万 米ドル					

* コミットメント額

(C) JIC. All Rights Reserved.

(2025年1月16日時点)

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑪	2023年 12月18日	DBC1号投資事業 有限責任組合	28億円 (2024年 11月27 日 変更)	独自のネットワーク等を生かし、プレシード/シード期のスタートアップに対する投資に注力。特に、技術革新により市場の変化が起きている分野や、既存産業においてAI等の新たなテクノロジーやビジネスモデルを競争優位とする事業を行うスタートアップを支援し、新規事業創出の推進に取り組む。	✓	✓		
⑫	2023年 12月4日	AN Venture Partners I, LP	30百万 米ドル	ライフサイエンス領域でグローバル・スタートアップ創出を企図。同領域で30年以上の投資実績を誇る米国のARCH Venture Partnersとのアライアンスの下、米国のエコシステムを活用し、国内の優れた科学技術シーズの社会実装を目指す。	✓	✓		
⑬	2023年 10月31日	KII3号インパクト 投資事業有限責任 組合	30億円	大学や研究機関等との連携を通じて、アカデミアに眠る技術シーズを活用した有望なスタートアップの創出に貢献するべく、ディープテック領域への投資に注力。社会課題解決型スタートアップへの投資・モニタリング体制を整え、インパクト投資にも取り組む。	✓	✓		

JICの投資先ファンド一覧

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑭	2023年 8月10日	Kepple Liquidity 1 号投資事業有限責任組合	49億円 (2024年 5月 31日変更)	数年内のIPOが見込まれるミドル・レイ ターステージのスタートアップを投資対 象とし、既存株主持分を直接セカンダ リーで取得する「ダイレクトセカンダ リー戦略」を掲げる。小型IPO等のExitを 余儀なくされていたスタートアップの成 長曲線を一段と押し上げ、日本発のユニ コーン創出につなげるための受け皿とな ることを目指す。	✓	✓		
⑮	2023年 8月4日	みやこ京大イノ ベーション3号投 資事業有限責任組 合	20億円	アカデミア発ディープテック・スタート アップにリスクマネーを供給。シード・ アーリーステージから支援し、技術系ス タートアップの育成や地方に眠る将来性 ある技術の活用を目指す。	✓	✓	✓	
⑯	2023年 7月31日	JICVGI オポチュ ニティファンド1 号投資事業有限責任組合	400億円	ダイレクトセカンダリー投資および上場 済みスタートアップに対する成長資金の 供給を通じて、ユニコーンの創出や上場 済みスタートアップの持続的かつ飛躍的 な成長の支援の受け皿となることを目指 す。	✓	✓		
⑰	2023年 4月21日	Vertex Ventures (SG) SEA V LP	30百万 米ドル	世界14拠点でファンドを運営するVertex グループにおいて、東南アジア・インド を投資対象とするファンド。将来的な海 外展開を視野に入れるアーリーステージ のスタートアップに対し、事業会社との 連携等を含め、ハンズオン支援を行う。	✓	✓		

*コミットメント額

JICの投資先ファンド一覧



株式会社産業革新投資機構

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑱	2023年 2月24日	Archetype Ventures3号投資 事業有限責任組合	30億円	シード期のスタートアップのうち、主にB2B領域で、プロダクトはあるものの収益化に至っていない段階の企業を支援。徹底したハンズオン支援で将来のユニコーン候補の拡大に寄与。ディープテック領域への投資も推進	✓	✓		
⑲	2023年 2月6日	Saisei Bioventures, L.P.	30百万 米ドル	主に、細胞・遺伝子治療や再生医療を中心としたライフサイエンス領域を投資対象とし、シード、アーリーステージのスタートアップを中心に投資を実施。国内事業会社やアカデミア等が有する技術や研究成果について、米国のエコシステムを活用し、その事業化を目指す。	✓	✓		
⑳	2023年 1月31日	New Enterprise Associates 18, L.P.	50百万 米ドル	1977年に米国で設立され、100社近いユニコーン創出の実績とグローバルで最大規模の運用総額を有する。テクノロジーおよびヘルスケア領域において、アーリーステージからグロースステージまで一貫した支援を行う	✓	✓		
㉑		NEA 18 Venture Growth Equity, L.P.	50百万 米ドル					
㉒	2022年 12月16日	JICベンチャー・ グロース・ファン ド2号 投資事業有限責任 組合	2,000億円	グロースステージのスタートアップへの支援を主戦略とする1号ファンドの投資戦略を踏襲しつつ、ディープテック・ライフサイエンス領域のアーリーステージ以降のスタートアップへの支援を強化。ユニコーン創出・Society 5.0実現を企図	✓	✓	✓	

*コミットメント額

(C) JIC. All Rights Reserved.

(2025年1月16日時点)

JICの投資先ファンド一覧

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑳	2022年 12月15日	KUSABI 1号投資事業有限責任組合	26億円	独自のアクセラレーションプログラムによるソーシングなどを通じ、プレシード／シード期からの垂直統合型支援により「ユニコーン」を含めた1兆円企業の輩出を目指す。	✓	✓		
㉑	2022年 12月9日	Spiral Capital Japan Fund 2号投資事業有限責任組合	30億円	ユニコーンの創出を目指し、フィンテック・ヘルスケア・スマートインフラを重点投資セクターとしつつ、ディープテック領域にも投資を行う。また、投資先スタートアップと国内事業会社等によるオープンイノベーションを推進	✓	✓		
㉒	2022年 10月12日	DNX Partners Japan IV, LP	60億円	日本と米国に拠点をもち、SaaSモデル導入によるディープテックの社会実装等、Society 5.0に向けたディープテック領域の新規事業の創造を企図。また、米国市場の知見を活かした、国内スタートアップの海外進出支援を推進	✓	✓		
㉓		DNX Partners Annex Japan III, LP	30億円	既存ファンドの投資先のうち、有望なスタートアップに対してフォローオン投資を行い、新規上場前の更なる成長を促す。海外進出支援を推進しつつ、SaaS領域を中心としたユニコーン創出を目指す	✓	✓		

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑳	2022年 9月16日	EEI 5号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合	62億円 (2023年12月26日 変更)	環境エネルギー特化型ファンドとして Energy Transition、Mobility & Transportation 及び Smart Societyの3つの投資領域を設定し、当該領域で脱炭素を中心に持続可能な社会の実現に貢献する革新的なビジネスモデルや技術を有するスタートアップに対して投資を行う	✓	✓		
㉑	2022年 8月23日	WUV 1号投資事業有限責任組合	30億円	アカデミア発ディープテック・スタートアップの支援を通じて、大学等が有する技術シーズの社会実装を促す。海外の大学、研究機関やVCとの連携などにより、投資先スタートアップのグローバルでの研究開発や事業展開を推進	✓	✓		
㉒	2022年 7月20日	ANRI 5号投資事業有限責任組合	50億円	ディープテック領域や、デジタル技術によりサイバー空間とフィジカル空間の融合を促進する領域にリスクマネーを供給。プレシード/シード期の研究開発型スタートアップに対する人材面の支援を行うほか、女性のキャピタリスト・起業家の育成を通じたエコシステムのダイバーシティ推進も企図	✓	✓		

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
③①	2022年 7月6日	Catalys Pacific Fund II, LP	50百万 米ドル (2024年 8月8日 変更)	国内製薬会社等から有望な化合物を導出し、グローバルで開発を推進。創業スタートアップとの協業によるオープンイノベーション創出に関する知見共有・人材育成を通じ、創業スタートアップ・エコシステム醸成に寄与	✓	✓		
③②	2022年 7月5日	グロービス7号 ファンド投資事業 有限責任組合 グロービス7号S ファンド投資事業 有限責任組合	80億円	企業価値として数千億から1兆円規模に成長する、日本を代表するスタートアップの輩出を目標とした投資戦略を掲げ、その中で、日本発のグローバルユニコーン創出を目指す。また、グローバルユニコーンを生み出す国内VCのロールモデルを目指す。	✓	✓		
③③	2022年 6月10日	Apricot Venture Fund 2号投資事 業有限責任組合	20億円	プレシード/シード期のスタートアップへの投資に注力し、新規事業にチャレンジする起業家を積極的に支援。デジタル技術を中心に、Society 5.0に向けた新規事業・新産業の創造に資する分野への投資にも取り組む。	✓	✓		
③④	2022年 5月11日	DIMENSION2号 投資事業有限責任 組合	30億円	デジタルビジネス、ヘルスケア、ディープテック等の領域のスタートアップに投資。MBOやスピンアウトによるスタートアップの設立支援など、オープンイノベーションの促進、新規事業の創造にも取り組む。	✓	✓		

*コミットメント額

(C) JIC. All Rights Reserved.

(2025年1月16日時点)

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
③⑤	2022年 4月15日	QB第二号 投資事業有限責任 組合	25億円	九州を中心として、九州大学ほかの地方大学との関係を築き、連携を強化することで、地方に眠る技術シーズの掘り起こしに積極的に取り組み、地方大学発の技術系スタートアップに対する投資を実施。	✓	✓	✓	
③⑥	2022年 4月5日	IAパートナーズ1号 投資事業有限責任 組合	100億円	主にエレクトロニクス、化学、ヘルスケア、物流および消費財等の中堅企業を対象としたカーブアウト・ロールアップを主軸とした投資戦略。日本が国際競争力を持ちうる事業分野における、既存企業による産業や組織の枠を超えた事業再編に取り組む。				✓
③⑦	2022年 3月7日	WiL Ventures III, L.P.	100百万米 ドル	東京と米国シリコンバレーに拠点を有し、国内外の有望なスタートアップに投資。国内事業会社等への啓蒙・支援活動を通じてオープンイノベーションの促進を図ると共に、海外の拠点・ネットワークを活用し、国内事業会社等と海外スタートアップとの事業提携等の創出を図る。また、国内投資先に対する海外展開支援等により、日本発ユニコーン企業の創出にも取り組む。	✓	✓		

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方 の技 術	事業 再編
③⑧	2022年 1月31日	Genesisia Venture Fund 3号投資事業 有限責任組合	71.5億円 (2023年3月31日 変更)	国内の独立系VCとして、プレシード/シード期のスタートアップに積極的に投資。東南アジアの日系企業と現地スタートアップとの提携支援等に取り組む数少ないファンドの一つ。現地のスタートアップエコシステムに参入し、業務提携や資本提携を締結させるなどの実績を有する	✓	✓		
③⑨	2022年 1月26日	ANRI-GREEN 1号 投資事業有限責任 組合	40億円 (2023年6 月30日変 更)	先行投資と長期の運用を伴う、Climate Tech領域のディープテック・スタートアップへ投資。同領域における民間投資資金の流入や、産業の育成、アカデミア発のスタートアップへの支援を通じた研究開発や社会実装の推進を企図	✓	✓		
④⑩	2021年 12月24日	Sozo Ventures III, L.P.	50百万 米ドル	北米の有カスタートアップに対する投資と、日本の事業会社に対する事業提携の機会の提供等を主軸とした投資戦略。米国内外のスタートアップ、スタートアップエコシステム、アカデミアに深いつながりを持ち、スタートアップの国際展開支援に取り組む	✓			

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
④①	2021年 12月13日	UC ヘルスケア・ プロバイダー 共同投資事業有限 責任組合	240億円	地域の医療機関やヘルスケア事業者に対する支援を行うとともに、各関係機関の連携を図り、ヘルスケア業界における生産性の向上と、質の高いヘルスケアの効率的な提供に寄与。国内初の総合ヘルスケア・プロバイダーの創出を目指す	✓			✓
④②	2021年 12月3日	DRONE FUND3号 投資事業有限責任 組合	30億円	世界でも珍しいドローン・エアモビリティ特化型 VC。ハード・ソフト両面に加え、ドローン関連サービスや、ドローンに応用可能なテクノロジーの開発・提供を支援。地方発の案件発掘にも注力	✓	✓	✓	
④③	2021年 5月7日	みやこ京大イノ ベーション2号 投資事業有限責任 組合	41億円	アカデミア発ディープテック・スタートアップにリスクマネーを供給。 Society5.0の実現に向けた高度な専門技術の開発や社会実装を支援。各地の大学との連携により、地方に眠る将来性ある技術の活用と技術系スタートアップのエコシステム醸成に貢献	✓	✓	✓	
④④	2021年 4月19日	ANRI 4 号 投資事業有限責任 組合	29.5億円	ディープテック領域やインターネットとディープテックの融合領域にリスクマネーを供給。研究開発型スタートアップに対する人材面での支援を行うほか、女性キャピタリストや女性起業家の育成を通じたエコシステムのダイバーシティ推進も企図	✓	✓		

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
④⑤	2021年 2月26日	Catalys Pacific Fund, LP	30百万 米ドル	国内製薬会社や大学等から化合物を導入し、グローバルでの開発を実施。創薬スタートアップとの協業によるオープンイノベーション創出についての知見共有や人材育成により創薬エコシステム醸成に寄与	✓	✓		
④⑥	2020年 12月8日	Beyond Next Ventures2号 投資事業有限責任組 合	40億円	医療・ヘルスケア分野をはじめ大学・研究機関・企業の有する優れた技術シーズの事業化に注力。産学連携による技術系スタートアップへのインキュベーション投資を実施	✓	✓	✓	
④⑦	2020年 9月9日	JIC PEファンド1号 投資事業有限責任組 合	2,000億円	大規模・長期・中立的なリスクマネー供給を通じて、Society 5.0の実現に向けた新規事業・新産業の創造、国内産業の国際競争力強化、業界の再編を企図	✓			✓
④⑧		JIC PE共同投資ファ ンド1号投資事業有限 責任組合	9,000億円 (2022年10月27日 変更決定)	国際競争力強化に向けた大規模な事業再編に際して、JICとの共同投資を実施	✓			✓

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
④9	2020年 7月8日	JIC ベンチャー・ グロース・ファンド1 号投資事業有限責任 組合	1,200億円	ベンチャー・グロース領域に十分なリスクマネーを供給し、呼び水効果、業界連携、オープンイノベーション促進による日本の国際競争力向上、産業及び社会の課題解決を企図	✓	✓	✓	

*コミットメント額